

平成 29 年 5 月 15 日

各位

話 03-5560-6513

東京センチュリー株式会社との業務提携に関するお知らせ

雷

当社は、東京センチュリー株式会社(以下、「東京センチュリー」)との間で業務提携契約 (以下、「本提携」)を締結することに合意いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 本提携の理由

当社は、「最良の技術をもって産業の発展と環境保全に寄与し、社会に貢献する」という 企業理念の下、上下水道プラント・機器の販売等をおこなう水環境事業と、化学・鉄鋼・食品分 野のプラント・機器の販売をおこなう産業事業を営んでまいりました。平成28年5月に公表した 中期経営計画において、「安定収益基盤の構築」「成長基盤の構築」を施策に掲げ、特に下水 汚泥燃料化やバイオガス発電等の創エネルギー分野に注力してまいりました。

東京センチュリーは、金融・サービス企業として情報通信機器リースの取り扱いにおいて高いシェアを持ち、オートリース、航空機リースや海外事業展開も積極的に推進しております。平成28年5月に公表した新たな経営理念において、「環境に配慮した循環型経済社会の実現に貢献していく」ことを掲げております。

このたび、当社の得意とする「下水道分野での創エネルギー事業及び単体機器ビジネス」と、 東京センチュリーの「環境・エネルギー事業での実績及び金融・サービス機能」を組み合わせ、 両社の事業及び収益の拡大を推進するための関係強化の目的で本提携を締結することに合意 いたしました。

2. 本提携の内容

両社は下記に関する事項について協力し、業容拡大や競争力強化を図ります。

- ①下水処理場におけるバイオマス混合消化、再生可能エネルギーを活用した発電事業などの共同検討・提案
- ②上下水道関連設備等における官民連携事業の共同検討・提案
- ③単体機器販売におけるサービス提供、リース販売事業

3. 本提携の相手先の概要

(1) 名				称	東京センチュリー	一株式会社	
(2) 所	所 在 地		東京都千代田区神田練塀町3 富士ソフトビル				
(3) 代	表者の)役耳	職・氏	名	代表取締役社長	浅田 俊一	
(4) 事	業	ı	力	容	・賃貸・割賦事業…情報・事務用機器、産業工作機械、輸送用機器、商業・サービス用機器等の賃貸務(賃貸取引の満了・中途解約に伴う物件販売等含む)及び割賦販売業務・ファイナンス事業…金銭の貸付業務、営業投資目の有価証券及び匿名組合への出資に係る投資業等・その他の事業…手数料及び太陽光売電業務等		
(5) 資		本		金	34,231 百万円		
(6) 設	<u> </u>	年	月	日	昭和44年(1969年)7月1日		
(7) 大株主および持株比率 (平成28年9月30日現在) (8) 上場会社と当該会社 との関係					伊藤忠商事株式会社 日本土地建物株式会社 ケイ・エス・オー株式会社 日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口) 株式会社みずほ銀行 清和綜合建物株式会社 日本生命保険相互会社 日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口) みずほ信託銀行株式会社退職給付信託 オリエントコーポレーション口 株式会社コウシュウ建物		25.0% 14.4% 9.3% 5.2% 4.4% 2.8% 2.1% 1.8% 1.6%
				: 社	資本関係 人的関係 取引関係 関連当事者へ の該当状況	人的関係 記載すべき人的関係はありません 取引関係 記載すべき取引関係はありません 関連当事者へ 記載すべき該当はありません。	

(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び連結財務状態(連結)						
決	算	期	平成27年3月期	平成 28 年 3 月期	平成 29 年 3 月期	
純	資	産	336,537 百万円	374,872 百万円	404,818 百万円	
総	資	産	3,151,871 百万円	3,317,862 百万円	3,579,882 百万円	
1 株	当 たり納	直資 産	2,776.37 円	3,033.61 円	3,360.27 円	
売	上	高	882,976 百万円	940,460 百万円	976,107 百万円	
営	業利	益	58,443 百万円	65,904 百万円	71,999 百万円	
経	常利	」 益	60,668 百万円	68,008 百万円	73,511 百万円	
当	期純	利益	34,132 百万円	40,033 百万円	43,648 百万円	
1 株	当たり当期	純利益	322.84 円	379.34 円	413.51 円	
1 株	き当 たり配	2 当 金	65 円	80 円	100 円	

4. 日 程

(1) 契 約 締 結 日	平成29年5月下旬(予定)
---------------	---------------

5. 今後の見通し

本提携が平成30年3月期の当社連結業績に与える影響は軽微なものと見込んでおります。

以上

(参考)当期連結業績予想(平成29年5月12日公表)及び前期連結実績

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	
当期連結業績予想	79.000 五天田	4 200 五天田	4 400 五工田	2,700 百万円	
(平成30年3月期)	72,000 百万円	4,200 百万円	4,400 百万円		
前期連結実績	60.069 五工田	2 500 五工田	2.049 五工田	9.160 天工田	
(平成29年3月期)	69,862 百万円	3,508 百万円	3,842 百万円	2,169 百万円	